

ハンブルク・ドイツ劇場専属俳優

# 原サチコのドイツ演劇話

原サチコ氏紹介・ドイツの舞台作品の数々を映像で紹介

- 上智大学卒業からドイツで舞台に立つことになった経緯
- 原氏の今までの出演作や今の専属のハンブルク・ドイツ劇場レパートリー作品の数々を映像で紹介
- 独自のプログラム「ヒロシマ・サロン」と「オオサカ・サロン」について／外国で日本を語る意味

日時 2017年 7月 19日 (水)  
11:00~12:30

場所 上智大学中央図書館8階 L821会議室

言語 日本語、ドイツ語

参加費無料、申し込み不要



## <原サチコ プロフィール>

1964年生まれ。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒。2001年ベルリンに移住、ドイツ語圏での演劇活動を始め数々の作品に出演。2004年、東洋人として初めてウィーン・国立ブルク劇場の専属俳優となる。2009年よりハノーファー州立劇場専属、2011年よりケルン市立劇場専属、2013年8月からはハンブルク・ドイツ劇場の専属と、ドイツ全土の公立劇場においても唯一の日本人専属俳優として活躍中。クリストフ・シュリンゲンジーフ、ニコラス・シュテーマン、ルネ・ポレシュなどドイツ演劇界の鬼才演出家の多くの作品に出演。井上ひさし作「少年口伝隊1945」をドイツ語訳し、各地での朗読も行っている。



お問合せ先：上智大学ヨーロッパ研究所 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
上智大学中央図書館7階721B Tel: 03-3238-3902 E-mail: i-europe@sophia.ac.jp